

設備・配管業種向けプロダクト概念図

ITツール構成は、顧客のニーズによって機能を選択して様々な組み合わせで機能構成が可能。

*フロント業務ツール+ミドル業務ツール+バック業務+サービス業務

社内情報共有化 基幹システムエンジン (クラウド)

～システムエンジンの目的・効果～

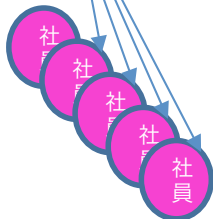
紙帳票をデジタル帳票で提供し共有させる
従来紙で行っていた管理をデジタル帳票化して
情報の蓄積・利用を促す

・ 閲覧板形式で検印を行う
報告・連絡・相談 行動を促し、デジタル化して蓄積する
担当者⇔職長⇔役員⇔社長検印=デジタル化・共有化

タブレット端末利用
・ いつでも、どこでも、だれでも利用できる
・ 空いた時間に利用できるので残業代を減少させ
収益改善、業務改善を促す。

・ 配管業種のITリテラシー向上
作業中心の職人業種にIT利活用を浸透させ
業務の根本改善を図る

配管・設備
業者
(ユーザー)



コア機能

単体製品

① 工事完了報告書作成システム：マーケティング

～システムの目的・効果～

- ① 既存顧客の維持・拡大：受託単価向上・収益向上
- ① 顧客の利便性向上：顧客コミュニケーション向上
- ① 顧客満足度の向上：収益向上
- ① 社内技術力の検証・向上：会社の技術資産蓄積

フロント業務

ミドル業務

② 現場人事管理システム：人員配置 ③ 施工図面共有システム：行程改善 ④ 工事行程管理システム：品質管理 ⑤ 休暇申請承認システム：人員配置

～システムの目的・効果～

- ② 適切な人員計画の管理：人件費低減・納期短縮
- ③ 品質向上のプロセス管理：施工ミス軽減
- ④ 適切な工程管理：工事遅延低下
- ⑤ 適切な人員計画の管理プロセス向上：労務管理向上

バック業務

⑥ 工事完了報告書作成システム：正確な報告 ⑦ 事業内訓練管理システム：人員育成・確保

～システムの目的・効果～

- ⑥ 工事内容（売上）の見える化：資金調達力の向上
- ⑦ 社内技術向上：ミドル業務人員（職人）の育成・確保

サービス

⑧ 独自フォーム作成サービス ⑨ 自社PR誌代行作成サービス

～サービスの目的・効果～

- ⑧ 企業独自の管理帳票フォームのデジタル化：利便性向上
- ⑨ 広報活動の強化：収益機会・収益向上